

- もっと便利な行政、
- もっと市民の知恵と力が活きる街、
- 人にも環境にもやさしい「流山」のために。

## 市民とのお約束

2007年3月  
市民とのお約束の会

# 私の基本姿勢:「やればできる」をドンドンやります。

## 「御用のない方の立入りを禁ず」!?

平成15年5月、市長就任から1ヶ月ほど経過した頃、ある方から市長への手紙を頂きました。「新市長が誕生して1ヶ月が経つのに、市役所前のサインが変わっていない。市民に開かれた市政を始めようとするなら、大至急変えるべきではないか」という内容でした。

早速、市役所前の大看板を確認しに行き、私は目を疑いました。そこにはなんと、「御用のない方の立入りを禁ず」と書いてあったのです。

## 「ようこそ、あなたの流山市役所へ」

その日のうちに、このサインを撤去し、同じ看板に「ようこそ、あなたの流山市役所へ」と書き換えるよう指示しました。市長としての私の仕事は、まず「御用のない方の立入りを禁ず」に象徴される行政運営方針から、「ようこそ、あなたの流山市役所へ」への意識改革と、制度疲労した「しくみ」の建直しでした。

## 税金があなたのために生きる街

この4年間、①1円まで活かす市政、②市民に役に立つ行政サービスの確立、③流山の可能性を引き出すまちづくり、の実現にむけて取組んできました。今、行政改革の成果として流山市の財政破綻の可能性は遠ざかりました。無駄を見直した皆さんの税金で、様々な新しい行政サービスや、既存のサービスの充実を図ってきました。行政がもっとスリム化できると、あなたの税金はもっとあなたの「ため」になります。「住んで良かった」、「住み続けたい」とひとりでも多くの市民に感じて頂ける街づくりに、全力で取り組みます。

## あなたの税金の使い方を決める最善の人を決めるために

この冊子は、これからの4年間、私が市民の皆様とのお約束をまとめたものです。是非、「あなたの税金をどう使うかを決める人を決める市長選」の判断材料として、ご覧頂きたいと思います。

もっと便利な行政、もっと市民の知恵と力が生きる街、人にも環境にも優しい「流山」のために、私は「やればできる」をドンドンやります。

# 「福祉」「健康」「環境」「子育て」「安全」に 重点を置いた街創造のための5つの基本方針

---

## [1] 「1円まで活かす市政」をさらに前進させます。

この4年間で、諸手当の見直しなどで人件費を約15億円、事業と事業費の見直しで約20億円を削減しました。節減した税金で、乳幼児医療費の就学前までの拡充やグリーンバスの導入、公共施設の通年開館や夜間延長、小中学校校舎の耐震工事の前倒しや生涯学習センターのオープンなど、便利で役に立つ行政サービスを新設・拡充してきました。流山市役所をさらにスリムでムダのない体質に変え、1円でも多くの税金を市民サービスの充実にまわします。財政破綻回避から、財政基盤強化へ。流山の行財政改革を深化させ、行政効率全国一(市民一人当たりの行政コスト全国最低)の維持を目指します。

## [2] 市民みんなが健康に暮らせる街づくりを進めます。

高齢者や障害者の方も、子供も健常者も、健康はみんなの願い。健康維持・健康増進・健康回復の3つの側面から、世界保健機関(WHO)の健康都市連合のメンバーとして、市民が末永く健康に暮らせ、生活の質を高められる街を目指します。特に、高齢者の健康につながる文化活動やスポーツ活動の支援と、子供たちの健康づくりのために、学校給食を米食や流山の野菜中心に見直します。また複雑な介護制度などの福祉サービスについて、なんでも相談できる電話相談室を設け、便利で役立つ行政を目指します。

## [3] 良質な都市環境と質の高い暮らしのできる街づくりを目指します。

高齢者や障害者の方にやさしい街は、すべての人に快適な町。歩道空間の整備や危険箇所の改善を計画的に進めます。また10年前から始まった区画整理事業で失われる緑を回復し、ヒートアイランドや地球温暖化の防止のために、グリーンチェーン戦略をTX沿線整備地域から全市に拡大して、街中に少しでも多くの緑を取り戻す施策を進めます。さらに、豊かな自然と身近に生活ができる良質な都市環境、防犯や防災に強い安心の街づくりを、「都心から一番近い森の街」を合言葉に、市民の皆さまと一緒に進めます。

## [4] 流山の新しい可能性を引き出す街づくりを加速します。

TXの東京駅延伸計画と常磐線快速電車の東京駅延伸の早期実現に全力を尽くします。また、つくばエクスプレス沿線の街づくりを加速し、流山の緑の環境に適合した企業や学校の誘致を進め、民間教育機関の誘致に取り組めます。さらに流山インター周辺の計画的な整備を民間活力によって推進します。

## [5] 流山の歴史文化を生かした街づくりを本格化させます。

旧流山市街は、古い町並みや史跡旧跡を生かして歴史的景観を再生し、観光資源として活性化を図ります。また、昨年、土木遺産に認定された利根運河を、県や近隣市と協力して、自然豊かな首都圏の憩いのスポットとして整備します。

# 「3つの日本一」を実現します。 そのために、以下の事業に、すぐ着手し、 次の4年以内に実施・実現します。

1年以内に実現	☆☆☆
2年以内に実現	☆☆
4年以内に実現	☆

## [1] 行政効率日本一

### 小さな市役所で、もっと便利な市民サービスを提供する行政を実現するため8つのアクション

- ①法的に公務員でなくてもできる事業や仕事は、市民や民間に委託し職員を削減します。今後4年間で、人件費を10億円削減し、高齢者社会に伴う介護や老人医療支援、子育てしやすい環境や学校教育の充実など、新たな市民サービスに回します。☆
- ②市役所に出かけなくても、殆どの行政サービスが駅の近くの出張所で済むよう、業務拡大を図ります。☆☆
- ③可能なすべての契約を一般競争入札に切り替え、随意契約を減らし、市民の税金を活かします。☆☆
- ④現在実施中の管理職の人事評価制度を全職員に拡大。頑張る職員を適正に評価する制度を拡充します。☆☆
- ⑤市民一人当たりの行政コストランキングでベストワンになった流山市。これからも引き続き、全国で一番、効率の良い行政運営を展開します。☆
- ⑥流山市と人口が同規模の都市中、全国で最少の職員数、全国で最も高い市民サービスレベルを実現します。☆
- ⑦世界一の高齢化率と少子化を抱えるわが国で、時代の潮流を的確に市政に反映し、市長が責任を明確にできるよう、また市民が市長の仕事ぶりや公約達成度を評価しやすくするため、総合計画の1期5年を、市長の任期にあわせた4年に見直します。☆☆
- ⑧市財政の実態を市民に分かりやすくするため、市の予算に企業会計の考え方を導入した複式簿記で表示します。☆☆

## [2] 情報公開日本一

### 情報公開・情報共有、そして分かりやすい広報活動を実現するための5つのアクション。

- ① 流山市のホームページや広報・携帯メール広報を、さらにわかりやすく、使いやすく改善します。  
☆☆☆
- ② 市役所に来なくても、電話での相談や郵送で解決できるように、しくみを見直し、整備します。  
☆☆
- ③ 行政手続きの電子化を進め、可能な限り申請手続きが、インターネットで出来るようにします。  
☆☆
- ④ 市民への情報公開・共有を進め、情報セキュリティを高めることで、日経E都市ランキングのベスト10入りを目指します。☆
- ⑤ 公共工事などで談合情報を入手した場合、市長自ら、公正取引委員会に告発します。☆☆☆

## [3] 良質な都市環境日本一

### 福祉・健康・環境・子育て・安全を機軸に、良質な暮らしをサポートする街を実現するための7分野、64事業。

#### (1) 中高年市民の健康維持・回復・増進や、文化・スポーツ活動を支援します【9】

- ・ 中高年を対象に、気軽に長続きする体力年齢の若返りに実効性のある健康事業を、市民運動的な規模で始めます。☆☆☆
- ・ 医師会の協力を得て、休日診療に加えて、平日夜間診療も開始します。☆☆☆
- ・ 成人市民の10%、1万人が、各種健康プログラムに参加できるよう整備・拡充します。☆☆
- ・ 元気な一人住まいの高齢者の方が、住み慣れた地域で生活を続けられるグループホームを増やすため、一般住宅のグループホーム改修補助をはじめます。☆
- ・ 雨漏りのする老朽化した市民体育館を整備し、市民の運動の機会と環境を充実させます。☆☆☆
- ・ 野球、サッカー、テニスなど、市民がスポーツに親しめる環境の整備計画に着手します。☆☆
- ・ グランドの広い中学校に、計画的に夜間照明を設置し、サッカーなどの練習場の確保を図ります。☆☆☆
- ・ 健やかに長寿を過ごして頂くため、陶芸炉の増設など、高齢者の趣味や学びの活動支援を強化します。  
☆☆☆
- ・ 意識も意欲も高い市民の力が、地域に生きるしくみを拡充します。市民活動・NPO・コミュニティビジネス・市民による公益事業がさらに発展するよう、市民活動を支援します。☆☆☆

## (2) 高齢者の方も障害者の方も、安心して暮らせる環境整備を進めます【8】

- ・ 介護や看護に関する質問や初歩的相談ができる「介護・看護なんでも電話相談室」を設けます。  
☆☆☆
- ・ 介護予防をめざした筋力トレーニング施設の民間活力を活かした整備を進めます。☆☆☆
- ・ 高齢者の多い地域に配慮して、タウンバス路線の計画的な整備を進めます。☆☆☆
- ・ 病院・自動車教習所などと協力して、高齢者や障害者の方が利用できる企業バスを整備します。  
☆☆☆
- ・ 流山おおたかの森駅東口駅前に、PFI(民間資金活用)による子育て(児童センター)、福祉(老人福祉センター)と教育(小山小学校)の複合施設を整備します。☆☆
- ・ 社会福祉法人による知的障害者の方々のため、通所更正施設を新設します。☆☆
- ・ 障害者の働く場所の(授産施設等)の整備を進め、雇用の確保と働ける施設を増設します。☆☆
- ・ 自立支援法の改定で負担が増える授産施設利用者に対し、利用者負担を軽減します。☆☆☆

## (3) 子育て環境の充実と選択肢のある教育環境づくりを進めます【12】

- ・ 小児科救急や産婦人科医療の充実整備を図ります。☆
- ・ 流山の小中学校に通う生徒の能力を引き出すため、チームティーチングを導入します。☆☆
- ・ 流山の小中学校では、算数・数学の習熟度別教育を始め、環境教育、音読教育を推進します。☆☆
- ・ 流山の小中学校にサポート教員の増員やサポート看護師を増員します。☆☆
- ・ 流山の小中学校では、図書室拡充と図書館司書を配置し、読書教育の環境を充実します。☆☆
- ・ 子供を中心に、子供の能力と健康の基本となる食育教育を始めます。☆☆
- ・ 流山の小中学校の給食を、子供の健康を中心に考え、米食や流山の新鮮な野菜の導入を図ります。  
☆☆
- ・ 流山の小中学校の耐震工事を、すべて平成22年度までに完了させます。☆
- ・ 待機児童ゼロの保育園、病後時保育・夜間保育など保育所のサービス内容を向上します。☆
- ・ 私立幼稚園児への補助拡充、児童センターや公立教育の充実などを通じて、千葉県一子育てしやすい環境を整備します。☆
- ・ 民間教育機関による中・高一貫校の誘致を目指します。☆
- ・ 柏・流山地区を国際学園都市に指定した国の構想に基づき、千葉県で二番目のインターナショナルスクールの誘致を目指します。☆

#### (4) 既存住宅地や既成市街地の環境整備を進め、バランスの取れた流山を創ります【10】

- ・ マンション建設などの紛争を防止するため、住民・事業者の協議に専門家を派遣する制度を新設します。☆☆
- ・ 一茶双樹記念館、近藤勇陣屋跡、流山広小路一帯で、歴史的な景観整備に着手し、魅力的な観光地域に誘導します。☆
- ・ 生態系に配慮した公園づくり・緑地保全など、自然の維持・回復事業を始めます。☆
- ・ 野田松戸有料道路の無料化に対する、沿道スプロール化の防止策を講じます。☆☆☆
- ・ 県道松戸野田線の危険箇所の改修を、県と協力して進めます。☆
- ・ 国道6号線と旧水戸街道を結ぶ都市計画道路(3・4・10号線)の整備に着手します。☆☆
- ・ 宮園調整池の安全対策と修景に配慮した人にも野鳥にもやさしい調整池整備を実現します。☆
- ・ 東武野田線運河駅の東口開設と駅の橋上化・バリアフリー化を進めます。☆
- ・ 東武野田線初石駅の東口開設にむけた東武鉄道との交渉を強力に進めます。☆
- ・ TX沿線整備事業の早期終了を目指して事業を推進します。☆

#### (5) 安心安全な街づくりを推進します【10】

- ・ より安全・安心な流山市を目指し、自主防犯パトロール隊や市民安全パトロール隊へ支援を拡充します。☆☆☆
- ・ 住宅が密集する南流山・東谷・西平井地区に防災広場を建設し、緊急避難場所としての拠点を整備します。☆☆
- ・ 旧清掃工場「清美園」の旧焼却施設を、万全の安全対策を図りながら、計画を前倒して解体します。☆☆
- ・ 旧清掃工場「清美園」の資源循環型の尿処理施設の整備を進めます。☆☆
- ・ 消防署南分署を南部消防署に格上げし、機動力を増強・充実します。☆
- ・ 公共施設の耐震化工事を推進します。☆
- ・ 既存住宅地の計画的な下水道整備を促進します。☆☆☆
- ・ 神明堀の浸水被害地区対策として、河川改修の計画を前倒しして推進します。☆☆☆
- ・ 大堀川の浸水被害地区の河川改修・調整池の築造事業を前倒しして整備します。☆☆☆
- ・ 西平井調整池(仮称)やおおたかの森調整池を、水鳥の飛来する豊かな水辺環境に整備します。

☆☆

## (6) 流山の地域経済力を向上させます【9】

- ・ 商工会の商工会議所への格上げと商工経営者への経営支援活動の強化を図ります。☆
- ・ 空き店舗対策と商店街活性化のため、商店会ごとに活性化支援を拡充します。☆☆☆
- ・ 農業を市街地のみどり創造産業として位置づけ、都市農業の活性化を図ります。☆☆
- ・ 流山インター周辺への物流センター（農地転用上、物流センター以外は不可能）を整備し、雇用促進と財政基盤強化を進めます。☆☆
- ・ TX沿線整備事業を推進すると同時に、グレードの高い街づくりを誘導します。☆☆☆
- ・ 新川耕地の有効活用計画を推進します。☆
- ・ 市内へのハローワークの設置と、流山の緑の環境にマッチした企業誘致活動を展開します。☆
- ・ フィルムコミッションや東葛国際映画祭などを積極的に支援し、流山の文化芸術の情報発信を強化します。☆☆
- ・ 文化・スポーツ・コンベンション等で流山市に來訪する交流人口を増やし、地域経済の活性化を促進します。☆☆

## (7) 流山の可能性を引き出す街づくりを推進します【6】

- ・ 将来的に、市民参画の後退や、再び安易な借金体質に戻ることを無いよう、自治体の憲法といわれる「市民自治基本条例」を、議会の協力を得て制定します。☆☆
- ・ 埼玉三郷市と流山市を結ぶ都市軸道路の新流山橋建設を、環境対策を図りながら促進します。  
☆
- ・ つくばエクスプレスの快速電車の増発と、東京駅延伸を実現します。☆
- ・ 常磐線快速電車の東京駅乗り入れを実現します。☆
- ・ 幹線道路に路線バス、住宅地域にはタウンバスを計画的に導入し、交通至便な街づくりを進めます。☆☆☆
- ・ 土木遺産に選奨された「利根運河」を、文化的で自然豊かな、首都圏の憩いのスポットとして環境整備します。☆